

魔女とロイヤル乳首姫

■王都から離れた  
山岳地帯にある  
拠点

王国の魔女騒動

粘液や匂いを媒体にした  
肉体改造や催眠洗脳

間違いなく  
西の魔女の  
一派がいるね

ただ……

ボクと戦って  
相打った魔女は  
強大な力の持ち主だけど

自ら出向いて何かを  
起こすような奴では  
無かったよ

王国最高位称号「勇者」所持者  
ピューレ



魔女ども！

この私が城を  
離れてる間に  
好き勝手して  
くれたわね

第一王女  
シフォン姫



わざわざ出向いて  
倒しに来て  
やったのに



そうだね  
汗  
デ・シルパなら  
そうすると思う



…まあ  
あんたが戦った  
汗  
魔女だったなら  
ここにきて  
あんたを襲うわね

私はこれから  
王城に戻る

城は魔法障壁や  
精鋭によって嚴重に  
守られてるけど



汗魔女のような  
大魔女級の仕業  
だったら...

ミルフィーアが  
心配だわ



親衛隊も連れて戻るけど  
あんたなら一人でも  
探索して潰せるでしょ？

うん

「人形兵を操る魔女」は  
ボクが見つけ出すよ



シフォン

魔女の数も規模も  
詳細がわからない  
慎重にね

あんたも一応  
気を付けなさい



ミルフィーア姫

勇者様との  
占いの結果が  
出ました

どっ  
どのような結果に  
なりましたか？

二人の相性：今後の未来は  
安泰とはいえないです  
：姫様に問題があります

ええっ!?

ド  
ギッ

第二王女  
ミルフィーア



では



わっ私に問題…  
それはどういった…!

バサッ



私の目を見て  
ください——

えっ

あなたの耳っ  
そんな…城内に  
魔女

あっあっ

フワッ

私の言葉は  
真実です

姫様に全て  
染み込んで  
いきます

あつあなたの  
ことばを  
すべてこのこころに  
しみこませます

はひ

ポワァ

ミルフイーア姫  
物語において  
勇者の伴侶はみな  
大きな乳首を  
持っていました

そうです  
伴侶は一日中  
愛する人を思い  
乳首……いえ

ロイヤル乳首を  
しーこしーこと  
弄ったそうです

ちくび……

しーこ……  
しーこ……

あふ……



さあミルフィーア姫  
乳首にもっと愛を  
込めましょう

大丈夫ですよ  
私の力を分け与え  
高貴な乳首へ導きます

はい…立派で高貴な  
ロイヤル乳首になって  
勇者様を虜に…します

その意気で  
しーこしーこと  
唱え続けてください

想像して…  
もっと  
乳首に愛を

しーこしーこ  
しーこ…

しーこ…  
しーこ…

おぎゅっ♡

その調子です

しーこ♡

しーこ♡  
しーこ♡

ほら…  
乳首が応えて  
大きく…大きく

巨大な…いえ  
ロイヤル乳首に  
なってきました



まあ…♥  
私のロイヤル乳首が  
こんなに美しく…♥

うふふ…  
しーこしーこ♥  
これで勇者様を  
魅了出来ます♥



おっ♥  
おっ♥  
おへっ♥

ちきゅびに♥  
愛がこもり  
まひゅる♥



まだ想いが  
足りません

おまじないを  
唱えますね

え？

んお!?



私  
は  
想  
い  
の  
力  
を  
見  
た  
い  
の  
で  
す  
か  
ら

ズ  
ド  
ド

ひ  
ゃ  
っ  
♡  
気  
持  
ち  
い  
い  
で  
す  
♡  
も  
っ  
と  
お  
♡  
も  
っ  
と  
愛  
さ  
さ  
♡



ポ  
ッ  
ッ

も  
ち  
ろ  
ん  
で  
す

は  
い



そ  
う  
で  
す  
そ  
の  
快  
楽  
の  
先  
に  
愛  
と  
い  
う  
想  
い  
が  
待  
っ  
て  
い  
ま  
す



ズ  
ム  
ズ  
ム

ズ  
ム  
ズ  
ム

ズ  
ム  
ズ  
ム

お  
っ  
お  
ま  
ん  
こ  
に  
♡  
こ  
れ  
も  
も  
ひ  
か  
ひ  
て  
?♡

お  
ま  
ん  
こ  
で  
す

わ  
っ  
わ  
た  
ひ  
の  
お  
ま  
た  
に  
♡



ズ  
ム  
ズ  
ム



ロイヤル乳首  
でしゅ...♡



姉上は  
——  
変わり者が多い  
魔女の中でも  
特に変わっておって  
なあ…

人間を愛し  
人間を壊す

人間を守り  
人間を物にする

人間の姫君を  
狙ったのも特に  
深い理由は無く

強いて言うなら  
きらきらした物が  
好きでその上で

『加工』が好き  
なんじやよ♡

おー  
そうじや



椅子に加工されるも  
姉上に使われず  
ぶれぜんとされた  
感想を聞きたいのう♪

人間殿？

# ぶるん

私が人間なわけ  
ないだろう！  
侮辱するなよっ  
魔女め！



はあ？

わたしは  
生まれた時から魔女に  
座ってもらう椅子だぞ

# ぶるん

虚言など言わず  
お尻を乗せ続ける



良い座り心地じゃ  
流石姉上なのじゃ♡

そうか♡  
椅子として  
何か言いたい事が  
あるんじゃないかな？



椅子として

あひゅ…  
♡…



ゲキョッ  
ゲキョッ  
ゲキョッ

ゲキョッ  
ゲキョッ

# ぽん

# ぽん

あっ♡ご利用頂き  
ありがとうございます♡  
魔女様♡

座り心地抜群の  
ふかふかの体で  
魔女様の疲れを  
癒します♡

ポワッ

ピクッ

あひっ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

ピクッ

まあ姉上に  
目を付けられた者の  
運命じやな♪

人間殿も  
— 姫様も♪

ポワッ

妾が言えた  
口ではないがの♡

♡おはっ♡

アハッ

ミルファイア姫!

バン!

返事を待たず  
お開けする事  
お許しください

緊急事態です!  
魔法で城内の兵が  
眠らされている状態です

近衛兵として  
一生の不覚ッ!

ザッ

姫様ッ!?

ですが私たちが  
ミルファイア姫を  
全力で守衛しま





あーん...

大声を出されて…  
どうかされましたか？





私はロイヤル乳首を  
育むのに忙しいので

勇者様のために  
もっときゅっつと

ロイヤル乳首を  
大きく…美しく…♡

しゅ♡

しゅ♡

しゅ♡



マルベリーッ!

クラリス  
分かっている

回復魔法を  
姫に掛ける!



チツ魔女！  
よくもやって  
くれたな！



魔女は戦闘せず  
よく「あそぶ」…  
速攻を仕掛け倒す

攻撃魔法を  
唱える！



クラリス  
魔女と会話は  
やめて



ですが…

そうですね



魔女を相手にするなら  
会話せず速攻で…  
正解ですね



私は姫様に

時間を  
使いたいの

なんだ...?  
魔力が高まって  
いる...!?

いや  
そんなことより



クラリス!  
魔法は撃てるか!?

くっ!  
どうした  
クラリス

声を封じられて  
しまっている!?

マ...  
マルベリー...?

何をして...





くっ！  
ここは一度  
立て直すため

いいえ

ス...

お気になさらず

え...分身

お...

ホワ...



ひやっ

え...?

一瞬で...何が...?

ハア ハア

分身というのは  
正解です

ポ...



それは正解の  
報酬です

ビ...

え？え？  
なんで私に  
こんなものが...

ビ...

そして...  
失礼しますね

ズ...







クリス……  
マンロウス様さGか!!

クラリス!  
探したぞ!

マルベリー  
私は無事よ...♡

そんな事より  
魔女を倒す方法  
見つけたの♡



本当か!?  
教えてくれ

ええ  
もっと近くに  
来て...♡

いつ見ても  
素敵です



友情と信頼を  
確かめ合い  
私を倒そうと  
しています

残念なのは私に勝てず  
陰莖化した事を認識出来ず  
私の玩具になっている事です

エヘヘ...♡







お二人の合体魔法  
お疲れ様です

気持ち良かった  
ですよ



あれ…私…今まで!?  
こんなヤツに勝てるわけ  
ない…!!

ゼリー状になっても  
ちゃんと思考出来るのは  
想定外です

普通はしばらく  
定着に時間が  
掛かるんですよ

えっ  
私…からだ…え?



はい  
あなた達を改造しまして  
ゼリーの体…生物ですね

それが今後のあなた達です  
人間という枠から  
解放出来て嬉しい気持ち  
…伝わっていますよ



今後は人間の体に入り込んで人間のふりをして擬態していくのです

たったす...♡



そのこの抜け殻に寄生して下さい



大丈夫です私の使い魔として働いてもらいますので



魔女様！ 私たちを使い魔にしていただけありがとうございます！

ご命令とあればこの身が滅んでも実行いたします！

たまるかたまるかたまるか

スッ スッ



魔女様の使い魔として  
寄生した肉体は自在に  
変化できます♥

あは♥

うんうん♥

これで人間を  
誘惑して墮落  
させちゃいます♥

ぽん

ギョッ



私はミルフィーア姫を  
『仕上げますので』

はい  
その場で人間の体を  
堪能しててください  
——元々あなた達の体ですが

ムキッ

ギョッ



ミルファイア姫  
お聞きください

美しい……♡  
美しい……♡

ポッ

アッ



愛を育む人は  
勇者ではなく乳首  
乳首こそが勇者……いえ

勇者など  
いないのです

いほいほ

ズキーン

すばい

ぴよん♡

ぽよい

そんな者はいない

姫にとっての  
一番は乳首



ぴよ...

ぴよーん♡

そっそっですッ♡  
そっそっです♡

乳首様っ♡  
こんな近くに  
いらっしやっただのですね

ブルブルブルブル

ぽかぽか

ミルフィーア姫が  
答えに気付くお手伝いが  
出来てよかったです

感謝します  
占い師様であり  
魔女様であり...

私の創造主様♡



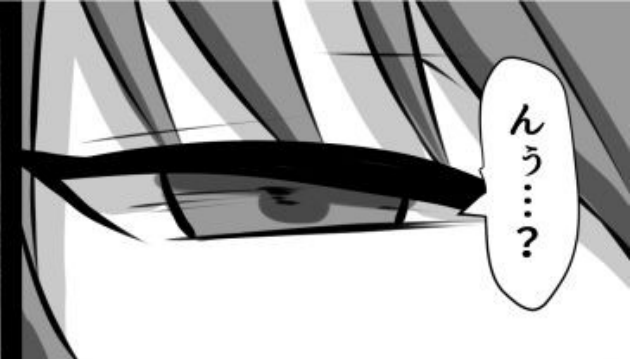
ふふ



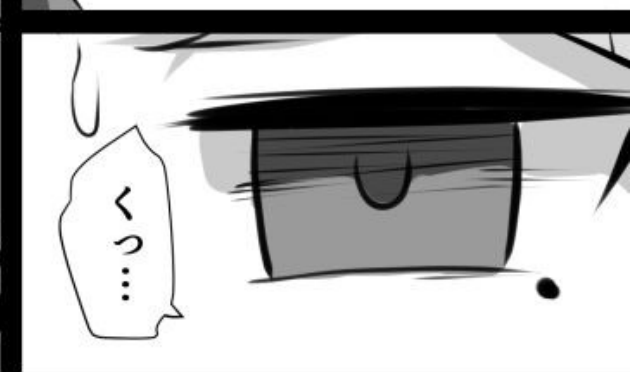


私たちは何を…  
体が動かない!!

お二人は  
私の手によって  
創られたモノですので  
……



んう……?



くっ……



こもやってミルクを  
乳首様に塗りまして……♡

しゅわしゅわ♡  
ぷわぷわ♡



うふふ……♪  
クラリスにマルベリー?

私のロイヤルチクニーを  
ご覧になられますか



……おやっ……  
いけませんわ!!

ヒッ……



ほおおおミミ♡

うじゅ  
うじゅ  
うじゅ



うじゅ  
うじゅ



ほお...

そんな無駄な  
胸をぶら下げては  
乳首様と城を守る者として  
ふわさしくありません！

ズン

ムン



ちくびびん...♡  
ばんざーい...♡

ちくびびん...♡  
ちくびびん...♡

ちくびびん

ばんざーい



はい♡  
大きな乳輪が  
乳首様を彩りますね♡

ち...ち...



ちくびびん

ばんざーい



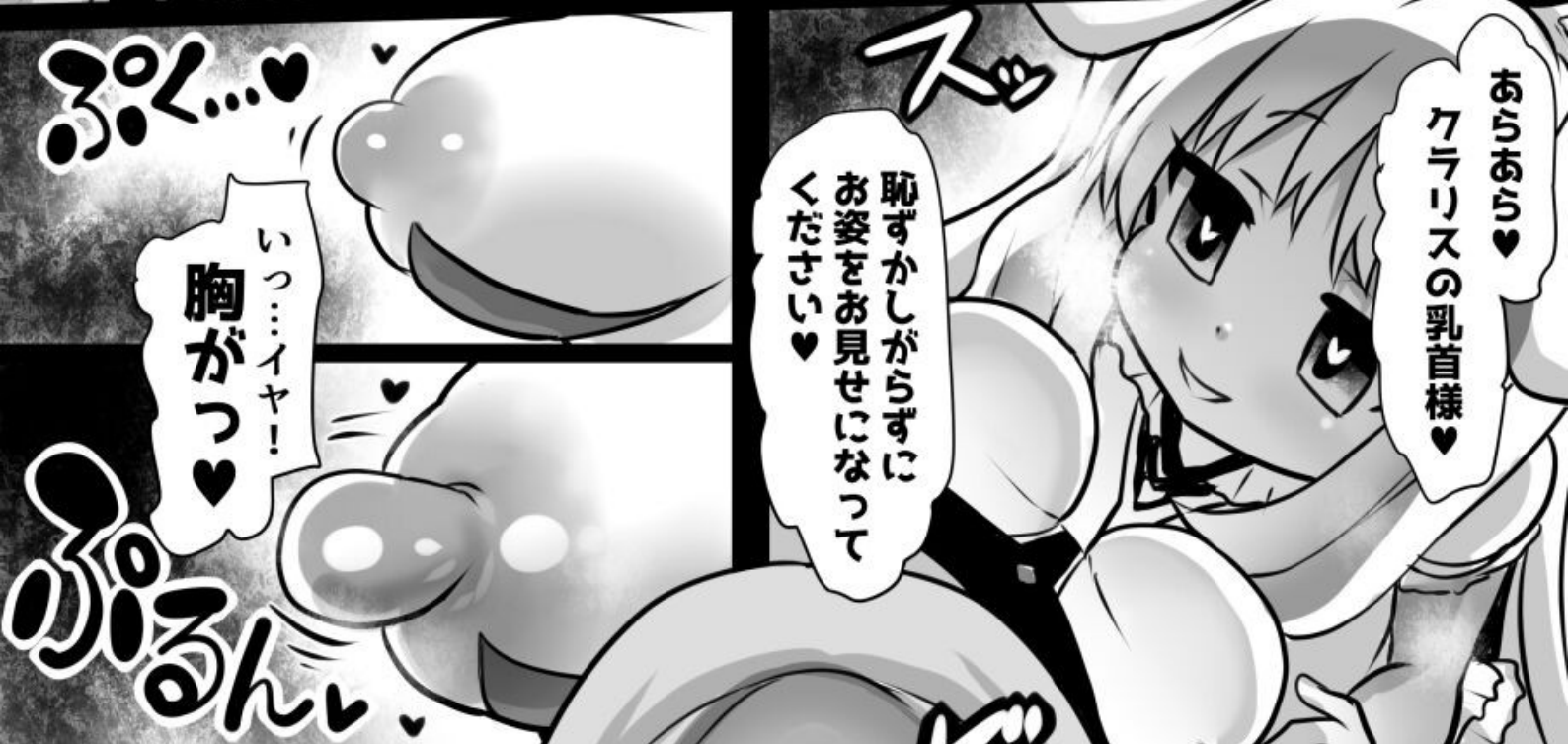
うふふ♡  
人間は乳首様を  
崇拜し続けるのです



クラリス？  
怯えているのですか？

たっ…  
助けてください！

大丈夫ですよ♡  
クラリスの胸の大きさに  
問題はありません♡



あらあら♡  
クラリスの乳首様♡

恥ずかしがらずに  
お姿をお見せになって  
ください♡

いっ…イヤ！  
胸がつ♡

ぷく…♡  
がるん♡



乳首が♡  
勝手に動いて♡

頭に何か入り込んで  
くるぅ♡

ビクビク♡  
ビク♡

ビク♡





王城メイド隊として  
誇りを持ち今日も  
ご奉仕しましょう



ムワァ...

ミルフィーア姫の  
大事な賓客である  
魔女様もいるのです



メイド乳首は  
いつでも勃起  
わかりましたね？

はーい！

訓練開始！！



ガニ股腰ふり乳首責め！  
この訓練は得意だからな  
私が先にイカせてもらう！

ぶにぶにに鍛えた乳首っ  
先にイカのは私の方だ！







シフォン姫  
城の様子が  
何やら変です



攻撃を受けた様子は  
無いのですが…

そうね  
だけど魔女どもは  
精神攻撃がメインよ  
油断しない事ね



間違いなく  
魔女がいると思って  
城内の人間とミルファイアを  
救出するわよ

あー…

ん？何だろ…？



気のせいかな？





つづく